

世田谷を活性化する。公明党

区議会第3回定例会における公明党の代表質問

大介護時代に備えた取り組み

地域包括ケアシステムの地区展開では、多様なサービスを一体的に提供するための調整役が必要だ。まちづくりセンターが担えるようモデル事業の中で検証せよ。

【答弁】砧地区でモデル事業を行い、さまざまな課題を検討する。

就学前教育の充実

多聞幼稚園は認定こども園に転換され保育カリキュラムなどの実践の場となる。幼児教育センター開設を見据えカリキュラム開発も視野に就学前教育を充実せよ。

【答弁】国の要領の内容を踏まえ、カリキュラム策定などを行う。

薬物乱用防止への取り組みの強化

危険ドラッグなどの薬物乱用を原因とする事件が各地で起きている。警察などと連携し、さらなる意識啓発を図るなど、薬物乱用防止への取り組みを強化せよ。

【答弁】関係機関と連携し、危険ドラッグの撲滅を目指す。

土砂災害へのさらなる対策の実施

集中豪雨が多発する中、広島市での土砂災害も踏まえ、区でも対策を進めるべきだ。区内には土砂災害の危険箇所が57カ所あると聞くが、どう対応するのか。

【答弁】区民の命を守ることを最優先に避難体制整備を図る。

図書館改革の推進

次期図書館ビジョンの素案では、図書館改革に係る内容が不十分だ。多様な機能の導入も視野に、中央図書館を民間委託せよ。

【答弁】今後も図書館運営の改善に継続して取り組む。

公契約条例を補足する取り組み

公契約条例案が提案されたが、区内産業活性化への内容が不十分だ。区内事業者への発注をふやすため、発注形態を業種ごとの分離発注とするよう徹底せよ。

【答弁】可能な限り、業種ごとに分離して発注するよう努める。

保育施設整備目標達成への道筋

26年4月の区内の保育待機児数は過去最多を更新しており、あらゆる手法を用いた保育施設の確実な整備は喫緊の課題だ。整備目標達成への具体的な道筋を示せ。

【答弁】地域型保育事業など多様な手法で待機児解消を図る。

「ごみ屋敷」問題への対応

「ごみ屋敷」問題はごみの処分だけでは解決せず、家主に認知症などがある場合、福祉的支援も必要だ。地域包括ケアシステムの枠組みの中でも対応せよ。

【答弁】地域ケア会議を活用し、取り組むことが考えられる。

映像発祥のまち世田谷の発信

ゴジラやウルトラマン、サザエさんは世田谷にゆかりのあるキャラクターだ。2020年東京五輪の開催に際し、これらを積極的に活用して区の魅力を広く発信せよ。

【答弁】事業者へアプローチし、広く発信することを目指す。